



能登やさしいこめづくり情報

平成29年8月
能登米振興協議会
能登米生産者協議会
能登南部営農推進協議会
JA 能登わかば

早生収穫編

《「適期収穫」・「適正な乾燥・調製」で品質向上!》

早生品種の収穫時期となりました。これまでの努力を無駄にしないためにも、**適期収穫**、**適正な乾燥・調製**作業を行ない、品質の向上に努めましょう。

また、コシヒカリは**適正な水管理**（①乾かさない! ②ずっと溜めない! ③早期落水しない!）を継続し、登熟の向上に努めましょう。

【本年の刈り取り適期の目安（8月16日調査）】

品 種	市町	地区別	本 年	(参考)前 年
ゆめみづほ	羽咋市・宝達志水町	全 域	8月27日~31日 (山間+3日)	8月20日~25日 (山間+3日)
	志 賀 町	志賀地区	8月28日~9月1日 (山間+2日)	8月23日~25日 (山間+2~3日)
		富来地区	8月30日~9月3日 (山間+2日)	8月24日~26日 (山間+2~3日)
	七尾市・中能登町	全 域	8月29日~9月2日	8月21日~25日
ほほほの穂	羽咋市・宝達志水町	全 域	8月26日~30日 (山間+3日)	8月19日~24日 (山間+3日)
ハナエチゼン	七尾市・中能登町	全 域	8月28日~9月1日	8月19日~23日

※ 今後の気象条件等によっては収穫が早まる場合もあり、収穫が遅れると胴割粒の発生が懸念されます。上記の目安を参考に適期収穫に努めてください。

なお、田植え時期・ほ場条件・生育条件等により、収穫期は前後するので、**籾黄化率**を必ず確認してください。

1. これからの水管理について（① 乾かさない! ② ずっと溜めない! ③ 早期落水しない!）

(1) 間断通水の実施

- 今年は登熟期間が高温で経過しているため、**刈り取り3~5日前まで、間断通水を継続する。**
- 早生でも収穫まで日数があるほ場では、天候に応じて通水を実施（極端に土壌を乾かさない）する。
- 日中の気温が30℃を超えているため、できるだけ夕方からの通水とし、日中の湛水を避け、根の健全化に努める。
- **早期の落水は着色粒や胴割粒の発生を助長するので、収穫直前までの通水に努める。**

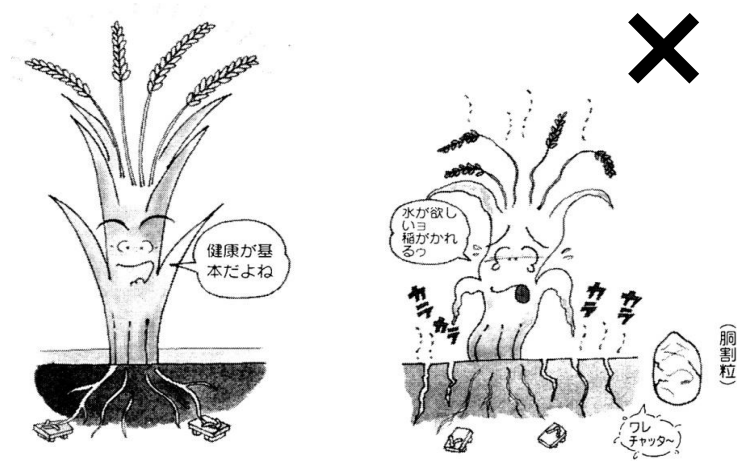
(2) 台風時の水管理

台風の接近でフェーン現象（熱風や高温）が予想される場合は、一時的に湛水し、稲体の急激な乾燥を防ぎ、現象が治まり次第、排水する。

2. 収穫作業について

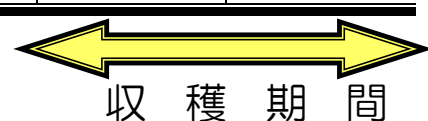
(1) 収穫時期について

作期幅に応じて、早めに（籾黄化率85%から）刈り取りを**開始する**など、刈り遅れないよう**黄化率90%までに収穫を終える。**→ **胴割粒の発生防止**



【籾の黄化程度による収穫適期の目安】

籾の黄化程度	30%	40%	50%	60%	70%	80%	85%	90%
刈り取り適期 (高温年)	15~16日後	12~13日後	10日後	7~8日後	5日後	2~3日後	適 期	適 期



籾の黄化率を確認して、刈り遅れないように収穫すること!

(2) 収穫前にほ場内のクサネムは必ず除去する

クサネムの種子が混入すると、ライスグレーダーで取り除けないため**異物混入で落等**となります。



クサネム種子(左)と玄米(右)

(3) 早期倒伏部分、早期登熟（ヤケ照り）部分は別刈・別乾燥で調整

早期に倒伏した部分は乳白粒等の未熟粒が発生します。

また、水不足等で早期に登熟（ヤケ照り）した部分は、胴割粒、未熟粒、着色粒が発生しやすいため、別刈りや別乾燥し、調製を行う。

(4) 収穫した籾は、速やかに乾燥機へ張込む

- ・**4時間以内**に乾燥機へ張込み、通風しておくことでヤケ米の発生を防止する。
- ・高水分籾はヤケ米の発生を助長するので、降雨直後などは無理に収穫を行なわない。

3. 乾燥・調製作業について

(1) 高温による急激な乾燥は行なわない

- ・35~40℃以下で、乾減率0.8~1.0%/時程度とする。**(胴割粒の発生防止)**

(2) 水分ムラ、余熱乾燥・戻り乾燥に留意（乾燥機の水分計を過信しない）

- ・水分ムラの対応は2段乾燥法（水分18%程度で乾燥機を止め、1昼夜程度調湿した後、仕上げ乾燥する方法）を用いる。
- ・未熟粒の混入割合によって、乾燥機を止める時の水分に違いがあることに留意する。

(3) 籾摺機の点検整備の実施（点検強化週間8/19（土）~25（金））

- ・作業開始前だけでなく、作業中も合間を見て調整を実施**（もみ混入、肌ずれ粒発生防止）**
- ・ロールの間隙は籾厚の1/2を標準とし（締めすぎると胴割粒、広いともみ混入）、ロールの磨耗等にも注意する。

(4) ライスグレーダーはLL網（1.9mm）を使用し、調製は適正流量で仕上げてください。



5つの1か月対策のポイント

- 【1】育苗日数は、1か月以内（20~30日間）
- 【2】中干し開始は、田植え1か月後
- 【3】中干し期間は、1か月間（コシヒカリ）
- 【4】中干し後から出穂までは、約1か月間（コシヒカリ）の飽水管理
- 【5】出穂から刈り取り直前までの1か月以上、
①乾かさない・②ずっと溜めない・③すぐ落とさない

今回の
ポイント!!

